

令和7年（2025年）

No.430



5月号 花とみどりの相談所ニュース

令和7年（2025年）5月 1日発行

【カーネーション】

5月の第二日曜日の母の日、今年は11日になります。アメリカから広がった母の日もしっかり日本に定着しています。プレゼントにはカーネーションの花が今も贈られますが、現在のカーネーションは複雑な交雑が繰り返されているために、多年草から一年草まで多くの品種があります。ナデシコ科の原種はクローブピンクと呼ばれ、花卉が香辛料の丁子（チョウジ）に似た香りがすることからワインに浮かべて丁子の代用に使用されました。切り花生産は温室栽培が主流で一年中栽培されていますが、鉢のカーネーションは母の日に合わせての出荷がほとんどになっています。

梅雨前になると鉢のカーネーションは、日本の高温多湿が苦手なことから急激に弱ります。冷涼な温度を好むことから日当たりでも西日が当たらない場所に置くようにします。夏は鉢土が熱くならないように棚の上などに置きましょう。土がいつも湿っている状態で根腐れしやすく、やや乾かし気味のほうが根張りもよくなります。たくさんの蕾がついているカーネーションはすべてが咲かないので小さいものは摘み取るようにし、咲き終わった花は病気の原因になるのでこまめにガクの下で切ります。花が一通り終わったら、花茎を半分から三分の一ぐらいの所のわき芽の上で切り、根鉢をくずさずに一回り大きな鉢に植え替えます。風通しがよくなり下の芽に光が当たることで、四季咲き性のものは秋にも花をつけてくれます。肥料は春と秋の生育期に緩効性肥料を2か月に一回与えるか、2週間に一回液肥をあげます。冬は霜が降りないような屋外の日当たりで管理します。多年草の品種でもカーネーションの根は老化しやすく、適切な管理をしていても大株になると突然枯れてしまうことがあります。

念のために6月から7月にさし芽をしておくこともできますが、花の大きい八重の品種よりも一重の小輪の品種のほうが育てやすいです。相談で多いものに病害虫があります。プレゼントの鉢は室内で楽しみたいですが、ラッピングされていることからどうしても株もとが多湿になってカビが出やすくなります。ラッピングはすぐに外して、早めに外で育てるようにしましょう。

ルビオシリーズのブーガルー、
花径が10cmになる大きなカーネーションです。



（写真・文：奥井里実相談員）

【夏から秋の和の花で作る寄せ植え】

日時：5月17日（土）10時～12時

場所：花とみどりの相談所

講師：武部 雅子さん（園芸研究家）

定員：24人

費用：2,800円

申込：5月10日（土）9：15～電話可

【初夏の草花で作る

ハンギングバスケット】

日時：5月24日（土）10時～12時

場所：花とみどりの相談所

講師：同所相談員

定員：24人 費用：1,600円

申込：5月17日（土）9：15～電話可

ゴーヤで緑のカーテンづくり

ゴーヤを育てて“みどりのカーテン”の涼しい日かけを作しましょう

壁面緑化や、地球温暖化防止効果にもつながります！

費用：各100円 事前申込み要

庄内公民館	5月21日(水)	13時30分～15時	15人
くらしかん	5月23日(金)	13時30分～15時	30人
環境交流センター	5月27日(火)	10時～11時30分	30人
千里文化センター「コラボ」	5月29日(木)	10時～11時30分	30人

※申込みは、各施設にてお願いします。

お申込み等詳しくは
広報とよなか5月号を
ごらんください。



花とみどりの相談



相談時間は、火曜日・木曜日の13時から16時30分です。

電話による相談も行なっています。

《5月の休所日》毎週の日曜・月曜日と6日(火)です。

花とみどりに関する相談を
受け付けています。

豊中市 花とみどりの相談所

〒561-0804 豊中市曽根南町1丁目4番1号（豊島公園内） 阪急宝塚線 曽根駅南

TEL 06-6863-8439 FAX 06-6863-3638